

# 東部 地域局 通信

第24号

2024. 12. 23

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。今年も残すところあとわずかとなりました。皆様には、今年も東部地域局通信を御覧いただきありがとうございました。来年も魅力ある東部地域の様々な情報をお届けし、本誌による情報提供が地域の皆様の活動の一助となり、地域の県の窓口として当局を御活用いただくきっかけとなるよう取り組んでまいります。来る年がより良い一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

病院行く？ 救急車呼ぶ？  
けがや病気で迷ったら相談！

「#」を押してから「7119」です！

＼詳細はこちら／

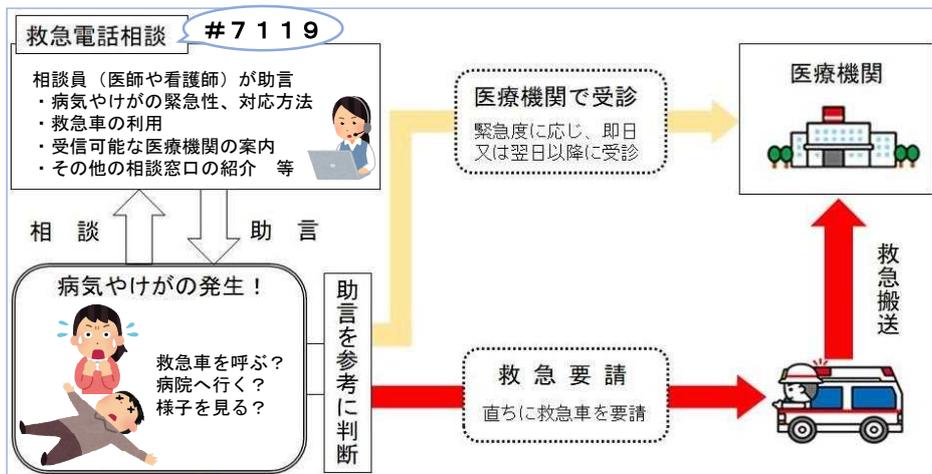
救急安心電話相談窓口

# 7 1 1 9



医師・看護師等の相談員からのアドバイスが受けられます。

「救急安心電話相談窓口（#7119）」では、県民の方が急な病気やけがをした時に、救急車を呼んだ方がいいのか、今すぐ病院に行った方がいいのかなど迷った際に、相談員（医師・看護師等）から、電話でアドバイスを受けることができます。



このアドバイスにより、県民の方に安心を提供するほか、救急医療機関の受診や救急車利用の適正化につながることも期待しています。

主に、医療機関が開設していない時間帯に窓口を設置していますので、御活用ください。

受付時間

平日	18:00～翌日8:00
土曜日	13:00～翌日8:00
日曜日・祝日	8:00～翌日8:00

（担当：峯）

## 「12月1日」の「地域防災の日」に 県東部各地で防災訓練が行われました

静岡県では、毎年12月の第1日曜日を「地域防災の日」と定め、地域の防災力を向上するために、県内各地で防災訓練を実施しています。

今年度は、消火器の使用訓練や炊き出し訓練、ヘリコプター誘導訓練などが実施され、自主防災組織を中心に自衛隊や消防本部など、多くの方々に御参加いただきました。

今後も、地域で防災訓練が実施される際には積極的に参加していただき、実際の災害時にどのように行動するべきか、身の回りの人と考えてみてください。

（担当：沼倉）



ヘリコプター誘導訓練

## 「ふじのくに新商品セレクション」受賞商品決定！

「ふじのくに新商品セレクション」とは、企業の新商品開発や商品改良を促進し、ものづくり産業の活性化及び県産農林水産物の付加価値向上を図ることを目的に、県産農林水産物の魅力を生かした新しい加工品を表彰する制度です。受賞した商品は、パンフレットやホームページによるPRや各種展示会・商談会の情報提供・出品機会の提供など、様々な支援を受けることができます。

### 東部地域の受賞商品の紹介

今年度は東部地域で4企業の新商品が金賞を受賞しましたので紹介します。

#### 箱根西麓三島野菜畑まるごとスープ（株式会社東平商会）

長泉町



ブランド野菜である「箱根西麓三島野菜」をふんだんに使った「三島馬鈴薯と三島大根のクリームスープ」と「三島にんじんのポタージュ」の2種類のレトルトスープです。この商品は、三島市観光協会の発案のもと、様々な理由で流通から外れてしまう「はじかれ野菜」をスープに活用する「スープアップ！三島」プロジェクトとして開発されました。商品名の「畑まるごと」には、野菜ができるまでの生産者の努力や喜びなどの思いを全部味わってみたいという意味が込められています。また、原材料を「箱根西麓三島野菜」に限定し、商品を通じた野菜のブランド価値向上も目指している、生産者にも環境にもやさしいスープです。

あっかん

#### 赤甘のトマトジュース（廣瀬農園）

廣瀬農園では、独自の肥料組成を用いて水耕栽培で高糖度のトマトを栽培していますが、高糖度のトマトは栽培の過程において作物体にストレスをかけるため、出荷されないトマトが生まれます。そこで、出荷されないトマトを有効活用するために、このトマトジュースが開発されました。

完熟した甘いトマトのみを使用した100%トマトジュースは、添加物を加えていないため、お子様から高齢者までの幅広い世代に安心してお召し上がりいただけます。トマト本来の甘味が凝縮されていることから、「圧巻の甘み」と「赤くて甘い」の双方をイメージした「赤甘(あっかん)のトマトジュース」とネーミングされました。

三島市



＼クラフトビール／

#### 静岡すっぱみかんフルーツエール（株式会社FUJI PREMIUM BREWING(※1)）

御殿場市



▲受賞商品(画像中央/  
画像右は原料の[すっぱみかん])

品質の高いみかんを収穫するために成長途中で取り除かれた摘果みかんをアップサイクル(※2)した「すっぱみかん®」(生産者:株式会社正悦)とFUJI PREMIUM BREWINGのビールがコラボレーションし、「静岡すっぱみかんフルーツエール」として商品化されました。

FUJI PREMIUM BREWINGのビールはまるやかな富士山の伏流水を100%使用して造られており、さらに本ビールはフルーティなホワイトエールをベースに「すっぱみかん®」の爽やかな風味と酸味が加わった商品となっています。県産品と富士山の恵みを生かし、環境に配慮している本商品は、クラフトビールの新たな可能性を見出しています。

(※1) (株)DHCのビール事業が、令和7年1月6日より新会社(株)FUJI PREMIUM BREWINGとなります。

(※2) アップサイクルとは、廃棄予定であったものに手を加え、価値をつけて新しい製品へと生まれ変わらせる手法。

(担当:中村友・中野)

## あみによん焼き（酪農王国株式会社）

函南町



▲2024年度 グッドデザイン賞（公益財団法人日本デザイン振興会が主催する日本で唯一の総合的デザイン表彰制度）受賞！

「仏」×「食」が新しい！ 函南町の国指定重要文化財「阿弥陀如来像」（かなみ仏の里美術館所蔵）と産業のシンボル「丹那牛乳」を組み合わせた贈り物にもぴったりの焼き菓子です。

日常生活で関わりが少ない「阿弥陀如来像」をモチーフにし、通常廃棄されていたバターミルクを原料に活用することで、地域の文化的な継承と環境配慮を同時に実現。当初、その場で食べるワンハンド（片手）スイーツとして開発された「あみによん焼き」を、お土産用としてアレンジした商品です。「あみによん」のネーミングは阿弥陀如来と仏教用語「阿吽（あうん）」から。銀の箔押しや「あみだくじ」の印字などパッケージにも工夫を凝らしています。

（担当：植松）

## 「仏の里」函南町 ～里人がつないだ仏像群の歴史をたどる～

函南町

「あみによん焼き」のモチーフになっている「阿弥陀如来像」は現在、「かなみ仏の里美術館」で保管・展示公開されている、函南町を代表する文化財です。函南町のこれらの仏像群が、里人たちによって現在まで受け継がれてきた歴史をたどってみましょう。

## 受け継がれてきた仏像群

函南町桑原地区では、古くから平安時代の「薬師如来坐像」や鎌倉時代の「阿弥陀如来及両脇侍像」などの24体の仏像群が里人の厚い信仰心によって守られてきました。明治時代前半には、全国で起こった廃仏運動の影響を受け、桑原のいくつかの寺院が廃されてしまいました。しかし、時代のあおりを受けながらも、里人たちは懸命に努力し仏像群を守り抜きました。

明治30年代後半、これらの仏像群の散逸を防ぎ、保存継承していくための施設として、桑原の有志により「桑原薬師堂」が建てられました。

平成20年に、これらの仏像群は桑原地区から町へ寄附されました。その後、貴重な仏像群を保存継承し多くの人が鑑賞できる施設として、平成24年に「かなみ仏の里美術館」がオープンしました。



## 阿弥陀如来及両脇侍像

国指定重要文化財

鎌倉時代、源頼朝の義理の父・北条時政が、石橋山合戦で戦死した嫡男・宗時の慰霊のために、実慶という仏師に造らせたと考えられています。

## 桑原薬師堂

長源寺の裏山中腹に建てられ、24体の仏像群が安置されました。

仏像群を後世に保存継承する美術館  
かなみ仏の里美術館

24体の仏像を展示する仏像専門の美術館。仏像展示室、仏像の由来を解説した壁面グラフィックとパネルを展示した資料展示室があり、ボランティアガイドによる説明も聞くことができます。



薬師如来坐像にちなんで「お薬手帳」や「エコバッグ」なども購入することができます。



開館時間／10:00～16:30  
休館日／火、12月29日～1月3日  
観覧料／大人300円、小中学生100円  
住所／田方郡函南町桑原89-1  
TEL／055-948-9330

## ■関連する静岡県の取組紹介



県では、ポータルサイト「レガシズ」において、文化財を訪ねる観光コースやイベント情報など、県内の多彩な文化財の情報を発信しています。

ポータルサイトは  
こちらから⇒



文化財をもっと身近に楽しみましょう！

（担当：駒谷）

## 中学生都道府県対抗野球大会が開催されました



令和6年11月1日から5日までの期間に、「伊豆志太スタジアム」(伊豆市)と「伊東市営かどの球場」(伊東市)で「第22回 全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆」が開催され、全国から予選を勝ち抜いた16チームが集結しました。

1日は中伊豆ファイナリーシャトーT.Sにて開会式が開催され、各チームの主将挨拶や、千葉ファイターズ主将による選手宣誓などを行いました。

2日は大雨の影響で試合延期となりましたが、3日～5日にトーナメントが実施され、5日の決勝戦は長崎県選抜と高知県選抜の対戦となり、1対0の接戦を長崎県選抜が制し、優勝を勝ち取りました。(担当:望月勇)

## 4地域局合同研究会を東部で開催しました

「4地域局合同地域研究会」は県内4つの地域局が連携の強化や管内取組の共有等を目的とした研究会です。令和6年12月6日に東部地域で開催した研究会で視察した御殿場市の取組について紹介します。

### 富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏について ～富士山Gコイン/J-クレジット～



御殿場市、裾野市及び小山町の2市1町で構成される富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏の取組の中で、御殿場市の「御殿場型循環モデル」について御殿場市企画課に御説明いただきました。

御殿場市では御殿場型循環モデルとして、森林経営から「J-クレジット」を創出し、J-クレジットの売却益を地域通貨「富士山Gコイン」の財源とすることで、脱炭素と経済の好循環を図る取組を行っています。

東部地域の先進的な循環モデルについて理解を深めることができました。

「富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏」(富士山Gコイン・J-クレジット)の詳細はこちら→



### 御殿場市の市内周遊促進の取組について

御殿場市観光交流課に御殿場市の観光について、御説明いただきました。御殿場市には複数の大型観光施設のほか、富士山東麓特有の自然や歴史文化などの多くの観光資源があり、それらを活用し、四季折々のイベントや観光体験商品を造成しています。また、昨今のサウナブームをうけ「御殿場温泉・サウナ 天国めぐり」キャンペーンなどの観光振興・促進も行っています。

さらに、「御殿場プレミアム・アウトレット」との連携として、御殿場市の観光情報や地場産品を紹介する「ごてんば観光案内所」の設置や令和4年度から連携して実施している観光PRイベントについても御説明いただきました。

(担当:中村勇)



### 静岡県東部地域局

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3

055-920-2139

toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

<https://www.pref.shizuoka.jp/>

X



Instagram



note



◀ 東部地域局公式SNSでも  
様々な情報を発信しています！

東部地域局は、富士山東麓地域から伊豆半島地域にわたる県東部地域の14の市町を担当エリアとしており、自然災害などの危機事案への対応、地域振興や伊豆半島地域の観光振興などを担っております。

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・  
富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市・  
函南町・清水町・長泉町・小山町